

## 希少腎癌の発症に関わる分子生物学的経路の解明に関する研究

### 1. 研究の対象

倫理委員会承認後から 2027 年 3 月 31 日に当院で腎摘除術を受けられ、病理学的に希少腎癌と診断された方。

### 2. 研究目的・方法

本研究の目的は、希少腎癌腫瘍組織から、培養細胞株を樹立し、その分子生物学的特徴を明らかにすること、さらに治療あるいは診断の標的となる分子の同定にむけた基盤となるデータをえることである。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、腫瘍所見、手術情報、病理、治療、術後情報、転帰、等

試料：血液、手術で摘出した組織

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

010-8543 秋田県秋田市本道 1-1-1

電話：018-884-6375、e-mail: numakura@doc.med.akita-u.jp.ac

秋田大学大学院医学系研究科腎泌尿器科学講座、助教、沼倉一幸（研究責任者）